令和元年10月1日(火)·17日(木)

介護相談員さんから…

天間荘では平成28年4月から介護相談員等派遣事業を受け入れています。 市町村に登録された介護相談員が毎月2回来荘し、利用者の疑問や不満、不安を 受けつけ、天間荘や行政に橋渡しをしてくれています。こうした介護相談員の活動報告(利用者の声や気づき)は、問題の改善や 介護サービスの質の向上に活用されています

【施設・環境】

●女性利用者の方が「台風の時、風の音がビュービューしてすごかったけれどカーテンが閉めてあったので外の様子は見えなかったの」と話されていました。

【医療・健康・リハビリ】

●布団乾燥機を「布団が重たくなってきたと職員さんに話すとかけてくれるのでその日はとて も気持ちがいい」と話されていました。

【職員のケア】

- ●介助が必要な方に吸い飲みでトロミのついたお茶を飲ませてあげていました。一口毎に飲込みを確認しながらの言葉かけも「もう少し飲みましょうね」ととても優しい対応でした。
- ●トイレ介助も声掛けしながら「もう少し足を出して手を出して」と声を掛けながらゆっくりと手を出しトイレに連れて行っていました。声かけは必要ですね。とても感じ良く見ていました。
- ●2F「お茶を持ってきてくれる時に○○さんどうぞ!と職員の方が名前を呼んでくれるのがと ても嬉しいです」と話してくれました。

【アクティビティ】

●毎月 4 つのクラブ活動が掲示板に貼り出してあります。拝見させていただくと毎回楽しそうです。毎月楽しみに見せて頂いています。

【その他】

- ●昔、本屋さんをやっていたため本を読むのが大好きという方が「ここは移動図書館が来てくれるので、毎月2~3冊借りて読んでいます」ととても喜んでいました。
- ●水害のテレビを見ながら狩野川台風の事を話してくれた利用者の方がいました。その方はベランダの鉢が倒れているのがとても気になっているようでした。

